

ボルドー大学 IdEx 訪問団が附属病院を見学

国際連携推進室・病院総務部総務課

6月17日（月）午後に本学と大学間交流協定を結んでいるフランス共和国のボルドー大学 IdEx（Initiative of Excellence of Bordeaux）よりチュノンド・ララ・マニユエル学長以下6名の訪問団が附属病院を訪れ、けやき棟や陽子線医学利用研究センターを見学されました。

はじめにけやきプラザで五十嵐徹也病院長より挨拶があり、山縣邦弘教授から附属病院の概要について、櫻井英幸陽子線医学利用研究センター長から陽子線医学利用研究センターの概要についてそれぞれ説明がありました。

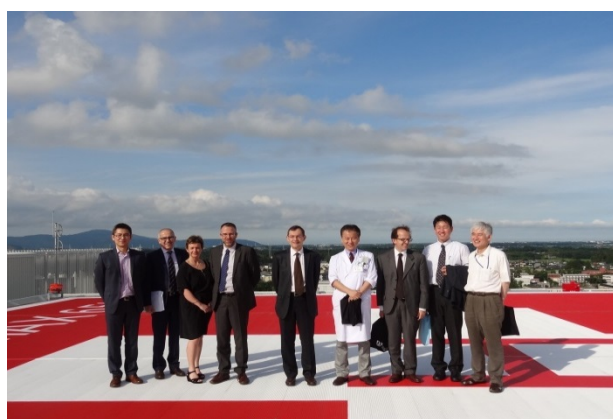
その後、けやき棟の屋上ヘリポート、国内初となる可動式術中MRI手術室などの施設を見学され、訪問団からは多くの質問が出され今後の相互交流を見据えた有意義な話し合いがもたれました。



ボルドー大学 IdEx 訪問団との懇談の様子



陽子線医学利用研究センターを見学する様子



屋上ヘリポートで記念撮影